

「米ぬか多糖体」(RBS)

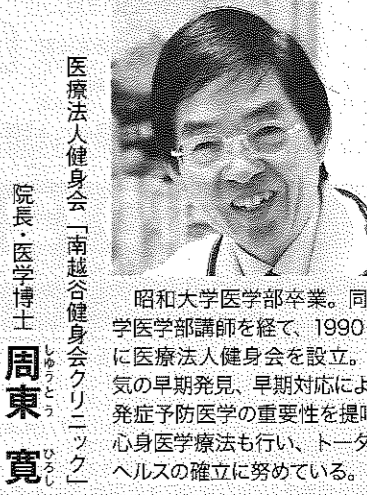
免疫力を高めて病気に打ち勝つ力を養い ガン患者の生活の質を向上させる

**免疫力を高める
食品を活用すべし**

私たちの体には、侵入した細菌やウイルスを退治したり、体内で発生したガン細胞などを攻撃して無害化したりする「免疫」の働きが備わっています。

しかし、免疫力が低下すると、カゼやインフルエンザなどの感染症、ガンや白血病などの悪性腫瘍による病気、糖尿病や高血圧などの生活習慣病にかかりやすくなります。

また、一度かかった病気が治りにくくなったり、重症化しやすくなったりすることも、わかっています。



昭和大学医学部卒業。同大学医学部講師を経て、1990年に医療法人健全会を設立。病気の早期発見、早期対応による発症予防医学の重要性を提唱。心身医学療法も行い、トータルヘルスの確立に努めている。
医療法人健全会「南越谷健全会クリニック」
院長・医学博士 **周東 寛**

したがって、免疫力を高く保つことが、病気を防ぐうえで、極めて重要といえます。

免疫力を低下させないためには、ストレスをためない、バランスのよい食事と適度な運動を心がけると同時に、免疫力を高める作用を持つ食品を活用することも有用です。



ヘミセルロースBを吸収しやす化した「米ぬか多糖体(RBS)」

私は、15年以上前から、免疫力を高める食品として、酵素分解による良質な「米ぬか多糖体(RBS)」をお勧めしています。

これは、米ぬかに含まれる「ヘミセルロースB」という多糖類を、人体でも吸収しやすいように分解した物です。

以前から、米やトウモロコシ、小麦など、イネ科の植物に含まれるヘミセルロースBには、強い免疫増強作用があると知られていました。

ただし、ヘミセルロースBは鎖状の構造をしていて、吸収されにくいという難点がありました。

その問題を解決し、強い免疫増強作用はそのままに、吸収しやす化した物が、「米ぬか多糖体(RBS)」です。

米ぬか多糖体(RBS)には、分子が大きな物と、小さな物の2種類が含まれています。

分子の小さな物は、腸管で吸収されて、血液にのって全身を巡り、血液中の免疫細胞を活性化します。

一方、腸で吸収されない大きな物は、腸管を通りながら腸壁を刺激し、腸の免疫力を高める働きをします。しかも、良質な多糖体なので、腸壁の傷を即効で修復します。

腸には全身の約60%の免疫細胞

胞が存在し、消化器官であると同時に人体で最大の免疫器官でもあります。大きさの違う2種類の米ぬか多糖体(RBS)の成分が、腸のパイエル板を刺激して、免疫細胞を増やすのです。

用が軽く抑えられた」というガン患者さんからの報告が多いのは、米ぬか多糖体(RBS)が持つ「細胞修復作用」によるものだと私は考えています。

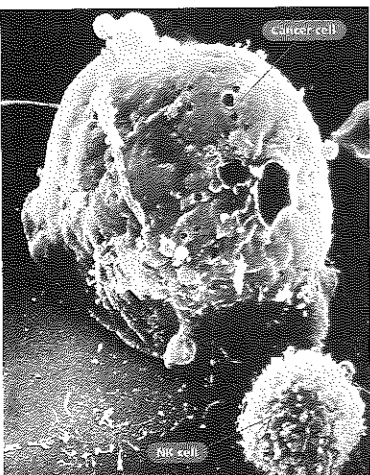
特に力を発揮するのは、ガン細胞を集中的に攻撃するNK細胞の活性化です。

しかも、米ぬか多糖体(RBS)には、ガン細胞が退治されたあとに周囲の細胞が修復される際の栄養にもなるという、うれしい働きがあります。

「抗ガン剤や放射線治療の副作用

で、効果が高まるからです。

大事なことは、病気になる前から治すのではなく、病気を寄せつけない体をつくること。そのために米ぬか多糖体(RBS)は、大いに利用価値がある食品といえるでしょう。



NK細胞(右下)は、免疫力を担うリンパ球の一つ。ウイルス感染細胞やガン細胞を撃退する。

体験談

直腸ガンで「余命3カ月」といわれたが
11年も元気に過ごしていられたのは
「米ぬか多糖体(RBS)」のおかげ

76歳の
青野和子

11年前、直腸に5cm大のガンが見つかり、医師から「余命3カ月」といわれました。

手術を勧められ、「人口肛門になる」ともいわれましたが、私は、とても手術に耐えられる体力はないと思ったので、「考えさせしてほしい」と伝えました。

すると、「では、手術に向けて体力をつけたほうがよいでしょう」と「米ぬか多糖体(RBS)」を飲むように勧められました。末期だったので、医師も私の気持ちを酌んでくれたようです。

毎日3g、米ぬか多糖体(RBS)を飲み続けました。



「私の元気の支えです」

そして、余命といわれた3カ月が経過したころ、体に異変が起きました。トイレに座ると、便とは別に、黒っぽいヘドロ状の物が出るようになったのです。1日に20回以上も出たこともあります。それが2カ月間、続きました。病院で検査を受けたところ、ガンが5cmから3cm弱に縮小していました。

さらに1年後の検査では、ガンは1cm程度にまで小さくなりました。体力も回復していたので、私は、手術を受けることにしました。

米ぬか多糖体(RBS)を飲んでいただけか、手術後の回復も早く、病院のみんなに驚かれました。

私の選択は、万人に勧められることではないでしょう。しかし、私にとって米ぬか多糖体(RBS)は、元気の支えです。